【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第２部門第７区分
【発行日】平成17年3月17日(2005.3.17)

【公開番号】特開2003-276908(P2003-276908A)
【公開日】平成15年10月2日(2003.10.2)
【出願番号】特願2002-88859(P2002-88859)
【国際特許分類第７版】
　Ｂ６５Ｈ　9/00
【ＦＩ】
　Ｂ６５Ｈ　9/00　　Ｂ

【手続補正書】
【提出日】平成16年4月13日(2004.4.13)
【手続補正１】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】特許請求の範囲
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
シート材が載置される載置部材と、
前記載置部材に設けられ、揺動可能とされた揺動部材と、
前記載置部材に設けられ、前記揺動部材にその揺動中心から離間した位置において接触する接触部材と、
前記揺動部材にその揺動中心から離間した位置において設けられ、前記シート材が突き当たることで前記シート材を位置決めする突当部材と、
前記揺動部材と前記接触部材とが接触する際の前記揺動部材の揺動位置を調整する調整手段と、
を備えたシート材位置決め装置。
【請求項２】
前記揺動部材と接触する際の前記揺動部材の揺動位置が異なる複数の前記接触部材を備え、
かつ、前記調整手段は、前記載置部材に設ける前記接触部材を変更することで前記揺動部材の揺動位置を調整する、
ことを特徴とする請求項１記載のシート材位置決め装置。
【請求項３】
前記接触部材は、回転位置が変更されることで前記揺動部材と接触する際の前記揺動部材の揺動位置が異なり、
かつ、前記調整手段は、前記接触部材の回転位置を変更することで前記揺動部材の揺動位置を調整する、
ことを特徴とする請求項１または請求項２記載のシート材位置決め装置。
【請求項４】
前記揺動部材が前記接触部材に接触する位置と前記揺動部材の揺動中心との距離を、前記突当部材の前記シート材が突き当たる位置と前記揺動部材の揺動中心との距離より大きくした、ことを特徴とする請求項１乃至請求項３の何れか１項記載のシート材位置決め装置。
【請求項５】
前記突当部材の前記シート材が突き当たる位置と前記揺動部材の揺動中心とを通る直線を、前記突当部材による前記シート材の位置決め方向に対し垂直に近づけた、ことを特徴と

する請求項１乃至請求項４の何れか１項記載のシート材位置決め装置。
【請求項６】
前記載置部材が回転ドラムであり、前記シート材がシート状画像記録材料である、ことを特徴とする請求項１乃至請求項５の何れか１項記載のシート材位置決め装置。
【請求項７】
回転ドラムの外周にシート状画像記録材料を位置決め固定し、前記回転ドラムを回転させながら露光ヘッドを前記回転ドラムの軸線方向へ移動させて走査露光する画像記録装置であって、
前記位置決めを行う位置決め装置は、
前記シート状画像記録材料が載置される前記回転ドラムと、
前記回転ドラムに設けられ、揺動可能とされた揺動部材と、
前記回転ドラムに設けられ、前記揺動部材にその揺動中心から離間した位置において接触する接触部材と、
前記揺動部材にその揺動中心から離間した位置において設けられ、前記シート状画像記録材料が突き当たることで前記シート状画像記録材料を位置決めする突当部材と、
前記揺動部材と前記接触部材とが接触する際の前記揺動部材の揺動位置を調整する調整手段と、
を備えたことを特徴とする画像記録装置。
【手続補正２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００１
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０００１】
【発明の属する技術分野】
本発明は、シート材を位置決めするシート材位置決め装置及びシート状画像記録材料に画像を走査露光する画像記録装置に関する。
【手続補正３】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００８
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０００８】
【発明が解決しようとする課題】
本発明は上記事実を考慮し、コストを低減できると共に、載置部材に対する突当部材の位置を小型かつ軽量な機構で調整できるシート材位置決め装置、及び、コストを低減できると共に、回転ドラムに対する突当部材の位置を小型かつ軽量な機構で調整できる画像記録装置を得ることが目的である。
【手続補正４】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００２２
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００２２】
このようにすれば、固定ネジが一方向へ回転されることで、揺動部材が載置部材に固定されると同時に、揺動部材が一方向へ揺動されて接触部材と接触される。このため、揺動部材が載置部材に固定されて突当部材の位置が固定された際に、揺動部材と接触部材との間に隙間があくことを防止でき、突当部材の位置を確実に調整することができる。
請求項６に記載のシート材位置決め装置は、請求項１乃至請求項５の何れか１項に記載のシート材位置決め装置において、前記載置部材が回転ドラムであり、前記シート材がシー

ト状画像記録材料である、ことを特徴としている。
請求項７に記載の画像記録装置は、回転ドラムの外周にシート状画像記録材料を位置決め固定し、前記回転ドラムを回転させながら露光ヘッドを前記回転ドラムの軸線方向へ移動させて走査露光する画像記録装置であって、前記位置決めを行う位置決め装置は、前記シート状画像記録材料が載置される前記回転ドラムと、前記回転ドラムに設けられ、揺動可能とされた揺動部材と、前記回転ドラムに設けられ、前記揺動部材にその揺動中心から離間した位置において接触する接触部材と、前記揺動部材にその揺動中心から離間した位置において設けられ、前記シート状画像記録材料が突き当たることで前記シート状画像記録材料を位置決めする突当部材と、前記揺動部材と前記接触部材とが接触する際の前記揺動部材の揺動位置を調整する調整手段と、を備えたことを特徴としている。